

2024年9月25日
編集・発行 株式会社オーネット 総務部 広報担当

独身男女の「夫婦の働き方と家計管理」に関する意識調査

25～34歳独身男女の約5割は、将来「結婚をしたい」願望あり！
結婚したい独身男女の8割は結婚後「夫婦共働き」であることを理想と考えている！
夫婦の家計は二人で毎月定額を出資して生活費を管理、それぞれの収入は個別に管理！
結婚前に夫婦の家計について事前に話し合いをすることは結婚するマスト条件？！

「結婚相手紹介サービス」株式会社オーネット（本社：東京都中央区、代表取締役社長都村毅、以下オーネット）は、全国の25～34歳の独身男女571人（男性：306人、女性：265人）に対して、「独身男女の夫婦の働き方と家計管理に関する意識調査」を実施いたしました。

恋人との交際がすすみそろそろ結婚を意識しはじめた段階で、ほとんどの男女が結婚した後の自身の仕事について、また二人で生活をはじめた場合の生活費の管理をどのようにしようかといったことを気にしはじめるのではないのでしょうか。

夫婦共働きが一般的となっている現在において、これから結婚生活を意識している20代～30代の独身男女が、実際に共働きや結婚後の生活費の管理について具体的にどのような考えをもっているのかについて、アンケート調査を行った結果について今回はご報告いたします。

<調査結果サマリー>

- （1）25～34歳独身男女の約5割は、将来結婚をしたい願望あり！**
⇒全体 52.0%、男性 51.0%、女性 53.2%が将来結婚をしたいと思っている
- （2）独身男女の8割が結婚後は夫婦共働きであることを理想と考えている！**
⇒全体 80.1%、男性 86.5%、女性 73.0%が共働きを理想と考えている！
- （3）夫婦の家計は生活費を二人で毎月定額出資して夫婦専用口座（財布）で管理する
自分の収入はそれぞれが個別に管理したい！**
- （4）夫婦の家計については、結婚前に話し合いをする事は結婚のマスト条件！**

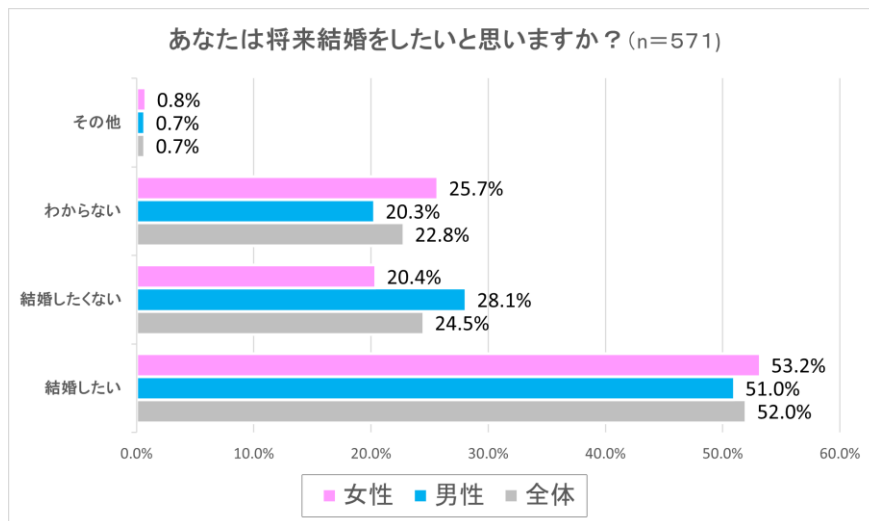
【報道関係者 問い合わせ先】

株式会社オーネット 広報担当（総務グループ）

TEL : 050-1790-8778 mail : ml-pubrelations@onet.co.jp

■あなたは将来結婚をしたいと思いますか？

次の選択肢の中で最もあてはまる選択肢を1つ選んでください。

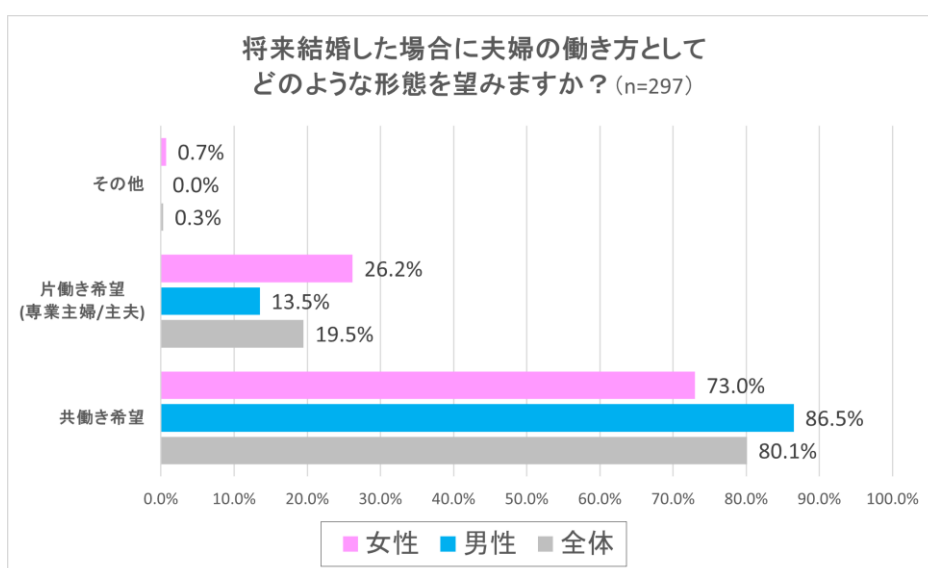


はじめに今回の調査対象となる 25 歳～34 歳の独身男女 571 名に「将来結婚をしたいと思いますか？」と将来の結婚願望についてうかがいました。

全体では 52.0%が「結婚をしたい」と回答し、男性 51.0%、女性 53.2%という男女別の結果となりました。

■将来結婚した場合、夫婦の基本的な働き方としてどのような形態を望みますか？

次の選択肢の中で最もあてはまる選択肢を1つ選んでください。



【報道関係者 問い合わせ先】

株式会社オーネット 広報担当（総務グループ）

TEL : 050-1790-8778

mail : ml-pubrelations@onet.co.jp

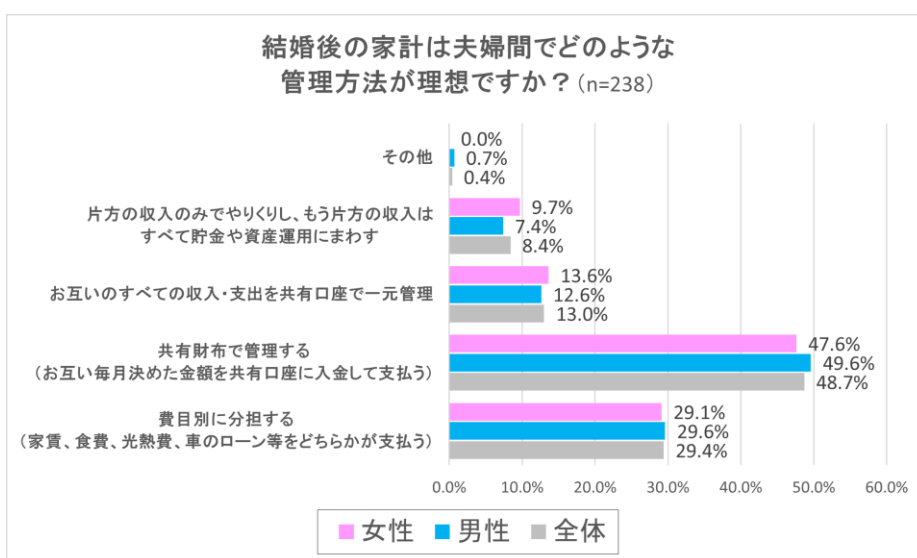
次に「結婚したい」と回答した 297 人に、結婚した場合に、「夫婦の基本的な働き方としてどのような形態を望みますか？」と質問をいたしました。

その結果、全体で 80.1%が「共働きを希望する」という回答で、男性 86.5%、女性 73.0%という回答結果となりました。つまり男性の 9 割近く、また女性の 7 割以上が「共働きを希望する」という結果となりました。

■前の設問で「共働きを希望」と回答した方にお伺いします。

結婚後の家計について、夫婦間でどのような管理方法が理想ですか？

次の選択肢の中で最もあてはまる選択肢を 1つ選んでください。



続いて、「共働きを希望する」と回答した 238 人に、「結婚後の家計について、夫婦間でどのような管理方法が理想ですか？」と家計管理についてどのような形態を理想としているのか質問してみました。

最も多かった回答は、全体の約半数にあたる 48.7%の男女が「お互いが毎月定額を共有口座（財布）に入金してそれで家計を管理する」という回答で、男女それぞれの個別の口座とは別に家計用の口座（財布）を準備して、その中で家計をやりくりすることを理想としていくことがわかりました。

2 番目に多かった回答は、家賃や食費、そして車のローンといった「生活費目別に分担する」のが理想であるという回答で、全体では 29.4%、男性が 29.6%、女性が 29.1%という結果となり、こちらの回答も男女ほぼ同割合となりました。

一方で、「共有の口座（財布）で収入、支出をすべて一元管理する」という回答は全体で 13.0%となり、男性が 12.6%、女性が 13.6%で、全体で 1 割程度の男女が「お互いの働いた収入と家計の管理をすべて共有することを理想としている」という結果となりました。

また、「片方の収入で家計をやりくりして、一方の収入を貯蓄や資産運用にまわす」とい

【報道関係者 問い合わせ先】

株式会社オーネット 広報担当（総務グループ）

TEL : 050-1790-8778 mail : ml-pubrelations@onet.co.jp

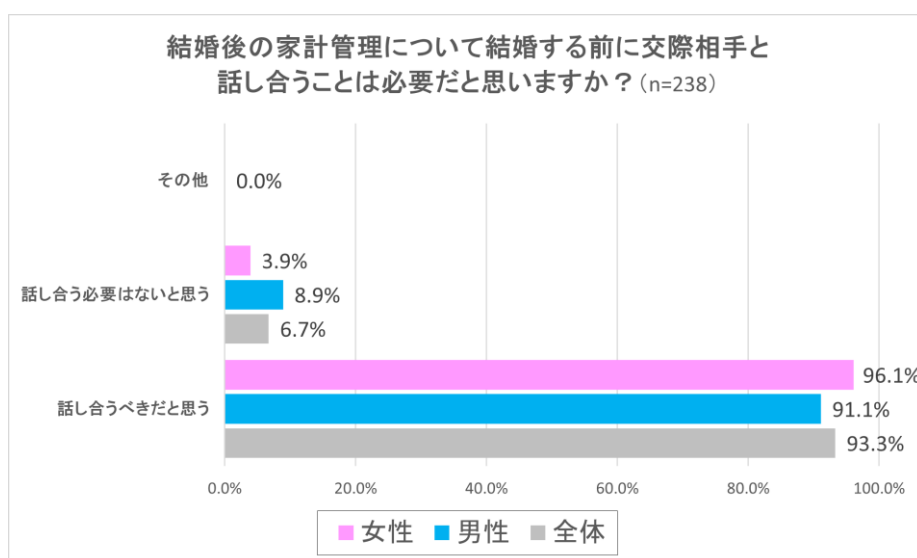
う回答は全体で8.4%、男性が7.4%、女性が9.7%と1割以下という回答割合となりました。

この設問の回答結果からうかがえることは、共働きで結婚生活を過ごすには、夫婦生活に必要な家計分はお互いが定額を出金して管理をして、それ以外の個別の収入分については、それぞれが自分のお金として管理するということがスマートであるという認識を約半数の男女が持っているということが調査結果からわかりました。

■前の設問で「共働きを希望」と回答した方にお伺いします。

結婚後の家計管理について、結婚前に交際相手と話し合うことは必要だと思いますか？

次の選択肢の中で最もあてはまる選択肢を1つ選んでください。



最後の設問では、「共働きを希望する」と回答した独身男女238人に「結婚後の家計管理について、結婚前に相手と話し合うことは必要だと思いますか？」という質問を行いました。

全体の93.3%、男性91.1%、女性96.1%もの男女が「話し合うべきだと思う」という回答で、殆どの男女が結婚後の夫婦の家計管理については、結婚前にお互いの意思を確認しておくことが必要であるという回答結果となりました。

【報道関係者 問い合わせ先】

株式会社オーネット 広報担当（総務グループ）

TEL : 050-1790-8778

mail : ml-pubrelations@onet.co.jp

－ 調査概要 －

■調査名：独身男女の「夫婦の働き方と家計管理」に関する意識調査

■調査地域：全国

■調査対象：独身男女 25 歳～34 歳

■調査方法：インターネットを利用したクローズ調査

■調査日：2024 年 9 月 18 日(水) ～ 9 月 23 日(月)

■調査主体：株式会社オーネット

■回答数：全体： 571 人（男性：306 人、女性：265 人）

※男性 25～29 歳：153 人、30～34 歳：153 人

※女性 25～29 歳：149 人、30～34 歳：116 人

※調査結果の数値は小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、合計で 100%にならないことがあります。

※本資料を引用またはご使用になる場合は、“結婚相手紹介サービス「オーネット」調査”と明記ください。その際にはオーネット広報宛にご連絡いただきますと幸いです。

■■ 運営会社 ■■ 結婚相手紹介サービス 株式会社オーネット

「データマッチング」、「WEB による検索」、「写真による検索」、「パーティー・イベント」、「お引き合わせ」など、豊富な出会いの機会をご提供します。専任の結婚アドバイザーによる手厚いサポートを通して、結婚にむけた様々なニーズにお応えいたします。また、男女 45 歳以上を対象にした中高年専門の<オーネット スーペリア>を運営し、結婚のみにこだわらない、さまざまなかたちのパートナー探しを実現するための大人の出会いの機会をご提供しています。

■代表者：代表取締役社長 都村毅

■設立：1980 年 4 月 株式会社オーネットの前身となる株式会社オーエムエムジー創立

■沿革：2007 年 12 月 楽天グループに事業承継、株式会社オーネット設立

2018 年 12 月 親会社が楽天株式会社よりポラリス・キャピタル・グループ株式会社関連会社に変更

■本社所在地：〒104-6222 東京都中央区晴海一丁目 8 番 12 号 晴海アイランド
トリトンスクエア オフィスタワーZ 22 階

<公式ホームページ>

<https://onet.co.jp/>

<ニュースリリースページ>

<https://onet.co.jp/company/release/>

【報道関係者 問い合わせ先】

株式会社オーネット 広報担当（総務グループ）

TEL：050-1790-8778 mail：ml-pubrelations@onet.co.jp